

まちのできごと

地域のために力添えを

町老人クラブ大会

9月17日、総合開発センターにおいて、平成27年度藤里町老人クラブ大会が開催され、約220名が参加しました。始めに、成田和夫町老人クラブ連合会長からあいさつがあり、続いて老人福祉功績者2名と金婚者17組に対し、表彰状と記念品が贈られました。

その後、三種町上岩川地域おこし協議会「房住里の会」初代会長加藤昌晴氏を講師に迎え、「一人一役のいきいきとした地域づくり」と題しての講演や、各クラブによる芸能発表が行われました。



末永くお幸せに

無事故・無違反を願い

【老人福祉功績者】

- ・市川 沙子さん（上茶屋）
- ・夏井 芳甫さん（矢坂上野）

秋の交通安全運動が9月21日から30日

10月4日、藤里小学校において平成27年度藤小祭が開催され、児童を含め約500名が参加しました。

「一つの輪になれ 笑顔満開藤小祭」をテーマに、吹奏楽部の演奏、各学年の発表、クラブ発表、全校合唱などを披露しました。会場を訪れた家族や地域の方

交通安全町民パレード

一つの輪になれ

笑顔満開！藤小祭



交通ルールを守りましょう

まで実施され、24日には、幼稚園児や小学生、交通安全関係団体の方々による交通安全町民パレードが行われました。鼓笛隊を先頭に藤里小学校から藤琴本郷までを行進し、役場前で開催された歓迎行事では、佐々木町長が「藤里町は、交通事故ゼロ日数が全県ナンバーワン記録を更新中です。今後とも安全で安心な町づくりのためにご協力をお願いします」とあいさつしました。

園児からは「道路は右側を歩きます。道路では遊びません。飛び出しません」と交通安全の約束を誓いました。

達は、児童の名演技や演奏など、元気あふれる姿を終始笑顔で見守っていました。



ふるさとについて真剣に討論

10月9日、藤里中学校において、ふるさと・ふれあい・藤中チャレンジが開催されました。これは、いのちの教育あつたかエリア事業の一環で、総合的な学習の時間「白神タイム」での体験をふまえ、ふるさとの未来のために何が必要か、を学年別コース学習の発表、パネルディスカッション、グループ討議形式で発表しました。

ふるさと・ふれあい

藤中チャレンジ



工夫を凝らした学年別発表